

【Part1】 京都東山 鹿ヶ谷 泉屋博古館を訪ねるのも久しぶり

鹿ヶ谷から若王子山上 新島襄の墓・駒ヶ滝の行場から南禅寺へ  
東山の山裾巡り 謡曲「小鍛冶」に謡われるの鍛冶伝承地 京口「栗田口」へ  
謡曲「小鍛冶」伝承の栗田口を訪ねました 2019.10.9.

- ◎ 鹿ヶ谷 泉屋博古館の特別展見学とゆったりと時が流れる東山遠望
- ◎ 若王子山上にある同志社創立者新島襄の墓所から南禅寺へ下る
- ◎ 謡曲「小鍛冶」に謡われる鍛冶伝承地 京都七口の一つ栗田口

京都東山の鹿ヶ谷にある泉屋博古館の特別展「住友財団修復助成30年記念文化財よ、永遠に」に出かけるのを機会に以前から気になっていた京都東山山麓 鹿ヶ谷泉屋博古館を起点に若王子山を登り、静寂の中で眠る新島襄の墓にお参り。山中 幻想的な雰囲気漂う駒ヶ滝の行場から南禅寺へ。そして、すぐそば蹴上から三条大橋へと続く旧東海道 謡曲「小鍛冶」に謡われる古代鍛冶の伝承地 栗田口を訪ねました。 今日一番の目的は謡曲「小鍛冶」に謡われた鍛冶伝承の地 東山越京口の栗田口を訪ねる古代の鍛冶伝承地の痕跡walk 良く知る界限ですが、知っているようで知らなかった若王子山そして京口「栗田口」の初秋京都東山の山裾Walkです





鹿ヶ谷 泉屋博古館中庭から眺める大文字火床 2019.10.9.



## 京都東山鹿ヶ谷 泉屋博古館を訪ねるのも久しぶり

泉屋博古館は東山鹿ヶ谷の麓 銀閣寺から疎水沿い哲学の小道を歩いて若王子神社の横から西へ坂をくだれば博古館。  
中国の殷・周時代の青銅器コレクションで有名。また、東山山麓の散策がてら訪れて、緑に包まれた静かな雰囲気を楽しめるのが魅力。  
今回は特別展「住友財団修復助成30年記念 文化財よ、永遠に」  
住友財団文化財修復助成によって よみがえった国宝や重文を含む文化財の展示とその修理の最前線を見るのが目的。  
久しぶりに鹿ヶ谷の泉屋博古館の中へ。





泉屋博古館は世界的な殷・周時代の中国青銅器の常設展示ほか数多くの住友コレクション等を特別展・企画展を催し展示公開している。









鹿ヶ谷 泉屋博古館 2019.10.9.





鹿ヶ谷 泉屋博古館中庭から眺める大文字火床 2019.10.9.  
私にはこの中庭から眺める景色が好きで時折訪ねる



京都東山鹿ヶ谷にある泉屋博古館を訪ねるのも久しぶり

泉屋博古館は東山鹿ヶ谷の麓 銀閣寺から疎水沿い哲学の小道を歩いて若王子神社の横から西へ坂をくだれば博古館。

中国の殷・周時代の青銅器コレクションで有名。また、東山山麓の散策がてら訪れて、緑に包まれた静かな雰囲気を楽しめるのが魅力。

私は収蔵品を見学した後 博古館の中庭の端に座って大文字の火床を眺めるのが好きで、時折京都に行くとき出かける博物館である。

今回は。特別展「住友財団修復助成30年記念 文化財よ、永遠に」住友財団文化財修復助成によって よみがえった国宝や重文を含む文化財の展示とその修理の最前線。

久しぶりにまじかで仏像や絵図等の美術品を見られました。

特別展開催で いつもより人は多かったです、好きな十二神将像が見られて満足。

また 快晴の秋の空を背に大文字火床の遠望も楽しめ、ゆっくりと時間をすごすことができました。 2019.10.9.

